

科目	地域資源活用
----	--------

担当者名 飯田 翔和

教 科		農 業	単位数	4	学科・学年	食品デザイン科・3年	
使用教科書		体験交流型ツーリズムの手法 (学芸出版社)			副教材等	なし	
授業の概要	① 地域の文化、伝統、産業について幅広く学び、それらの特性や特質を理解させるとともに、生活の質の向上を図る能力と態度を育てます。 ② 地域資源を活用し、地域のPRや地域活性化のために何をすべきか考え、実践する技術と方法を習得します。				学習の目標	① 地域の文化や伝統など、地域資源の基礎的な知識を身につけます。 ② 地域資源の活用方法や発信方法について学びます。 ③ 学習や記録、発表準備を通して、事実を正確にとらえる力を養います。	
学 習 内 容					評価の観点・評価方法等（※学期ごとに下記の項目で評価します。）		
1 学期	(1) 学習の概要 地域資源とは (2) 地域の資源と文化 地域の概要 地域の特産物 地域と観光資源 地域の伝統文化 資料収集				関 心 ・ 意 欲 ・ 態 度	【趣旨】 ・地域資源に関心を持ち、主体的に学習に取り組む姿勢が見られる。 【評価方法】 ・授業における態度、課題への取組姿勢等により評価します。 【割合】 ・1学期：20％ 2学期：20％ 3学期：20％	
	(2) 地域の資源と文化 地域の伝統文化 地域の食と文化 地域の産業 観光農園とは 地域資源の活用とその事例 (3) 地域の情報の発信 資料収集 プレゼンの作成 プレゼンの発表				思 考 ・ 判 断 ・ 表 現	【趣旨】 ・地域社会と地域資源に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、活用する方法を自分なりに考え、発信するためのアイデアや表現方法を見出すことができている。 【評価方法】 ・授業での課題の達成度、提出レポートの内容等により評価します。 【割合】 ・1学期：30％ 2学期：30％ 3学期：30％	
2 学期					(4) 学習のまとめ 資料収集 レポート作成		
	3 学期						
						そ の 他	学年末の評価は、1学期、2学期、3学期の評価を総合して行います。
				課題提出物等	① 普段の学習状況を確認するため定期的にノートを提出します。 ② 地域のPRや活性化のために何をすべきかを自分なりに考え、プレゼンテーションでの発表を行います。 ③ 3学期に、1年間の活動内容をレポートにまとめて、提出します。 ④ 夏休み・冬休みの課題として、与えられたテーマに従ってレポートを作成し、提出します。		
担当者より	① 地域の文化や伝統を幅広く学びます。自分でもより深く調べるなどして、意欲的に取り組みましょう。 ② 地域の文化や伝統について、特にアピールしたい部分を探したり、解決できそうな問題を発見したりできるよう、関心のあるテーマを見出し、よく検討しましょう。 ③ プレゼンやレポートは、見た人にわかりやすく説明できるよう、丁寧に作成し、発表態度にも気を付けましょう。						